

木之本警察署協議会議事録

開催日時	令和5年12月8日（金）午後2時～午後4時15分	
開催場所	木之本警察署 3階会議室	
出席者	委員	織田しげみ会長、大橋基明副会長、吉田源市委員 雨森正次委員、立花丈太郎委員
	警察	署長、次長（警務課長）、会計課長、生活安全刑事課長、地域課長、交通課長、警務係長、警備係長
議事概要	<p>1 VR機器等を用いた交通安全教育体験</p> <p>警察署協議会に先立ち、当署3階道場において、VR機器及び飲酒運転ゴーグル着用による交通安全教育体験を実施した。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から、「先日実施された歳末特別警戒出動式に参加し、厳粛な中で、凜とした警察職員の姿を拝見し、自分自身も身の引き締まる思いであった。我々協議会委員も警察署と連携し、事件事故防止に向けて少しでも役に立てればと思っている。本日も警察業務に対する建設的な意見・要望を積極的に発言していただき、地域と警察を結ぶ実りある協議会となるよう協力をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から、「本年は、県内、管内ともに交通死亡事故が増加している。悲惨な交通死亡事故の絶無を期すため、交通取締りや交通安全意識の醸成等、様々な取組を実施している。今回の協議会も、住民の代表という立場で、警察活動に対する忌憚のない意見等をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 警察署協議会代表者会議の出席結果について</p> <p>会長及び警察から、11月16日に警察本部において開催された警察署協議会代表者会議の出席結果が報告された。</p> <p>(2) 「高齢者と子どもの安全安心確保対策」について</p> <p>警察から、高齢者と子どもの安全安心確保対策に基づく取組状況について説明がなされた。</p> <p>(3) その他（警察活動に対する意見・要望等）</p>	

委員から、「先日の駐在所だよりも、サイバー関係の具体的な対応要領等が親切かつ分かりやすく掲載されていたが、今後も機会があれば掲載してもらいたい。」、「横断歩道は歩行者が優先であるが、歩行者に対しても、左右の車が停止することを確認してから横断するように啓発する必要がある。」旨の提言がなされ、警察から、「今後も継続して機会あるごとに広報紙を利用して掲載していくこととする。」、「今後とも車両運転者、歩行者ともに啓発をしていく。」旨の返答がなされた。

また、委員から、「管内に居住する外国人による犯罪件数は何件くらいあるか。」、「横断歩道を渡ろうとする歩行者が居るにもかかわらずに通過する車両はどれくらいいるのか。」、「グリーンベルトは要望すれば設置されるのか。」旨の質問がなされ、警察から、「今年度、管内居住の外国人による犯罪は認知していない。先日、ベトナム人による窃盗事件を検挙したが、管外居住者である。」、「先日、本年の信号機のない横断歩道手前での停止率の調査結果がマスコミ報道され、本県は46～47パーセントで、全国平均を若干ではあるが上回っている。」、「要望が設置の端緒となる。要望を受けて検討することとなる。」旨の説明がなされた。

#### 5 次回協議会日程

令和6年2月中旬に開催されることとなった。